

大規模避難訓練

十二月四日(日)



中山台コミュニティ災害対策委員会による大規模避難訓練に参加しました。中山ちどりは、宝塚市との協定の中で、『福祉避難所』としての機能が期待されており、訓練の中では、宝塚市の相談を受け、

福祉避難所の開設を訓練の一環として取り組みました。その中で、指定避難所に避難されている方で、お体が不自由である方を移送する、移送訓練にも取り組み、指定避難所から福祉避難所への移送を、中山ちどりの車両を使用し、実施致しました。地域から約六名程の方が中山ちどりに来られ、受付を完了させた後、

簡単な車椅子の使い方や、段ボールベッド・間仕切りの組み立てに取り組みました。被災の状況において、臨機応変に対応の仕方が変わってくると思われ

ますが、実際の災害を想定して、どのような役割を担うべきなのかを考えていきながら危機管理の意識を高めていきたいと思っています。(吉原)

UJシニア福祉祭

十二月十三日

(火)に、中山ちどりでUJビジョン研究所第二回認証授与式が行われ、ご入居者やご家族、地域の方々が多数出席してくださいました。中山ちどりでは、市民にわかりやすく、安心して福祉サービスを選択できる方法を提供し、サービスの質の確保とさらなる向上を図るため、平成二十五年より始め

ました特定非営利活動法人UJビジョン研究所の『認証』を、今年更新し、二回目の認証を取得することができました。第一回時に、ご指摘いただいた点をスタッフ一丸になつてより良い施設作りに向かって活動を行い、今回五つのカテゴリー全てで「最優秀」の認証をいただくことができました。また同時に、全

てのカテゴリーで最優秀を獲得したことでUJビジョン研究所アワードを獲得致しました。認証に甘んじず、ご入居者みなさまのより良い生活を支援できるよう、日々邁進していきたいと思えます。(渡邊 淳)



ビール



豆知識

ビールは古代より、文明と共に古くから人々に親しまれてきました。ビールは紀元前四千年メソポタミア文明の頃にできたと言われています。中世ヨーロッパでは、「ビールは液体のパン」「パンはキリストの肉」と考えられるようになり、キリスト教の修道士の間でビールが盛んに作られるようになりました。

その後ドイツでは、ビールは大麦とホップ、水以外の物を用いて醸造してはならないという「ビール純粋令」が一五九六年に施行され現在のビールに繋がったとされ、日本へは幕末から明治にかけてビールが伝わったようです。

現在ではビールの種類も多くあり、チェコ発祥のホップの苦みが効いた、爽快な味の「ピルスナー」や、イギリス発祥で黒くなるまでローストした大麦を使用した黒ビールの「スタウト」、ドイツのバイエルン地方で発展した炭酸ガスが多く苦みが少ない特徴の「ハイツェン」、アメリカのとうもろこし等の副原料を多量に用いてホップの苦みを抑えた「アメリカビール」など世界中でビールが好まれるようになりました。

参考文獻 インターネット ビール酒造組合・ビールの起源より(三栖)

なぞなぞ

Q1、ペンや筆も使わず、寝ている時にかくものは？

Q2、食べる前は一本なのに、食べ終わると二本になるものは？

Q3、危険を知らせてくれるほじきは、どんなほじき？

Q4、お寺のおしょうさんが着る服を買いに行きました。さていつ出かけた？

Q5、行くと体が温かくなる建物は？

前月号の答え

- 一問目 北京(背景・月と日を除く)
- 二問目 チーズ
- 三問目 焼酎
- 四問目 あさがお
- 五問目 板(いただきます)

思い出記事

私は、高知県安芸市で生まれ、九人の兄弟と一緒に育ち、よく山や川で遊びました。

二十代で主人と出会い結婚し、主人の転勤で宮崎県に引っ越しました。その後三十八歳で主人を早く亡くし、長女と長男を連れて神戸に引っ越しました。

神戸には、長い間住んでいました。子供を育てるために、毎日事務員として、一生懸命働き、一軒家も建てました。

神戸には、たくさん思い出があります。今でも神戸に住んでいた頃を思い出してみたいと思う事があります。

和倉ユニット

西岡園恵様

ボランティアさん紹介

今回は、毎月中山台ファミリーセンターから洋服の移動販売に来て下さっている「アリアン又」さんにインタビューを行いました。

Q一、中山どりに来るようになったきっかけは何ですか？

「元々、ちどりさんが建つ前から色々な福祉施設に移動販売に行かせてもらっていました。中山どりさんが、近くに建ってから何かの良いご縁と思ひまして、こちらから声をかけさせていただいた事がきっかけです」

Q二、中山どりに来て良かった事は？「洋服を見に来られたご入居者が、洋服を見て嬉しそうな表情を見せて下さった時です」

Q三、移動販売でのやりがいを教えてください。「販売を見に来られた方と顔見知りになって、次はいつ来るの？とお店に電話して下さる方がいたり、ご入居者のご家族がお店に来られたりして、輪が広がっているのを感じた時です」(遠藤 ゆ)



委員会・クラブ報告

感染症対策委員会

十一月三日(木)・七日(月)にご家族を交えて、「学びの会」を開催しました。今年度は「インフルエンザ」「ノロウイルス」「疥癬(かいせん)」「麻疹(はしか)」「食中毒(オー157)」の五つの感染症に焦点を当て、対応方法や予防方法について学んでいただきました。

また、ご自宅で嘔吐をされた場合を想定し、嘔吐物の処理方法ではデモストレーションを交えて行いました。参加されたご家族からは、「わかりやすく良かったです」「今日は、とても勉強になりました」と嬉しいお言葉もいただきました。

(種谷)

ちどりミント

ちどりミントでは、ご入居者の口腔環境向上の為の活動をしています。嚥下・咀嚼機能向上の為の口腔体操の実施、口腔ケアグッズや洗面台が清潔に保たれているかのチェックなどを定期的に実施しています。

スタッフに対しては口腔ケア、口腔マッサージ技能の向上を図る為の研修を実施しています。十一月には言語聴覚士の先生をお招きして、嚥下障害や失語症についての講演会を行いました。

今後もご入居者の口腔環境向上の為の活動をしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(石塚)

映画クラブ

映画クラブでは、現在約四十名のご利用者が会員になっており、毎回二十名を超えるご入居者が参加されています。

最近、上映した中で一番好評だった映画は、十二億円の宝くじの当選者が出た村の騒動を描いた【ウェイクアップ!ネッド】です。映画をご覧になられたご入居者から、「人間の心理が上手に描かれていますね」「久しぶりにお腹を抱えて笑ったよ」と感想をいただき大好評でした。

映画クラブでは体験入部も行っていきますので、ご興味のある方はぜひユニットのスタッフまでお声掛け下さい。

(田原)

特養
登別・草津
ユニット

十二月十四

日(水)にケー
キ作りを行
いました。

みなさん、
チョコレート



を混ぜたりケーキに飾りつけをしながら、「ケーキを作るなんて久しぶりね」「食べてばかりじゃ悪いから、たまにはお手伝いもやらんとね」とにこやかに話されていました。

雪をイメージしたケーキが出来上がると、「美味しそうなお店が売っている物みたね」と喜ばれていました。

(足立 国)



十二月二日(金)に、箕面にある美々卯へ行きました。

みなさん、うどんすきを注文され、「関西のうどんはやっ

ぱり美味しいわね」「こんなに贅沢をしていいのかしら」と出汁が染み込んだ鶏肉やうどんを召し上がられていました。

帰りの車中でも、「今日は、いっぱい食べましたよね」とスタッフとの会話にも花が咲

きました。

(土居)

ケアハウス
道後・湯郷
ユニット



♪ユニット便り♪

特養
ショートステイ
芦原・山代
ユニット

十二月十一

日(日)と十
二月十五日
(木)のご入
居者のお誕生

日にお祝いを行いました。



スタッフがギターで、バースデイソングを演奏し、プレゼントを手渡すと、「こんなにたくさんの方に祝ってもらえるなんて嬉しいわ」と笑顔で話されたり、「おおきに、私の目標は百歳まで生きる事や」と、顔をへしゃへしゃにして喜ばれていました。

(渋谷)



十二月十三日(火)

にユニットで夕食作りを行いました。

みなさん、野菜やゆで卵、豆腐を慣れた手

つきで切ったり、材料を混ぜたりしながら、「昔は、よく作りましたよ」「うまく出来るかしら」と熱心に作っ

ておられました。

夕食が出来上がり一口召し上がると、「味付けもしっかり付いて美味しいわ」「出来立ては格

別ですね」と笑顔

で話されていまし

た。

(北平)

グループ
ホーム
黒川・指宿
ユニット

